

若手起業家らが連絡会

# 世界狙える IT企業を

今月発足



京都ITビジネス連絡会  
立ち上げに向け議論を重ねる若手のIT関連、SOHO事業者たち(3日、京都市中京区・京都商工会議所)

ベンチャー企業の育成を支援する京都商工会議所の京都ITビジネスモデル推進センターが今月、IT(情報技術)ビジネスの若手起業家らを中心に連絡会を立ち上げる。京都にはIT関連の世界的企業が数多く育っているが、同センターは「京都のIT業界をさらに盛り上げ、ビジネスチャンス創出につなげたい」と期

## 京に情報交換の場 大企業とも交流へ

待を寄せている。新たに発足するのは「京都ITビジネス連絡会」で、ITやSOHO(コンピュータ利用の小規模事業所)関連の三十歳前後の約三十人でスタートさせる。二十八日に京都市下京区のキャンパスプラザ京都で第一回会合を開催する。

SOHO事業者同士やSOHO事業者と中堅・大規模事業者との交流を図り、将来的にテーマ、ビジネス形態別の分科会を設け、他分野の事業者との交流も計画する。

世話人のウェブマックス(京都市中京区)の渡辺康一代表(三)は「SOHOやデジタル産業の起業家は横のつながりが少ないのが実情。連絡会で情

報交換を図り、新たなビジネスチャンスも模索したい」と話す。京都ITビジネスモデル推進センターは二〇〇一年

四月、地元京都の産業界再生に向けた京商内の議論を踏まえ、三年間の時限付きで発足した。今回の連絡会につながった起業家交流会「京都ITビジネス交流サロン」の定期開催、優秀なビジネスプランを募集、同センター職員を企業内に送り込んで経営支援などを実施している。